

婦人服売れ筋情報検索システム

田中 早苗

Sanae TANAKA

研究の目的：

ファッション産業の商品企画においては、情報収集とその分析には多角的な知見と豊富なデータが必要とされる。婦人アパレル向けに発行されるマーケットリポート誌TOKYO TODAY (株式会社コルクルーム発行)の売れ筋商品欄には、10種類の婦人服アイテム(コート、ジャケット、アンサンブル、ワンピース、セーター/カーディガン、カット&ソー、ブラウス、スカート、パンツ、夏場にはスイムウェア)に関して当月にリサーチした売れ筋のデザインを掲載している。デザインデータの形態は、ハンガーイラストの線画と、素材、色柄、価格、購買者の年齢層、ディテールなどの文字データである。これらのデータを閲覧しやすく、また数量化して分析し易くするためにデータベース化を行っている。同誌は1980年代より刊行されており、総データ数は既に10000件を越す。今後も年間10冊、約150データずつ増えて行く予定である。画像データがディスク内で大容量を占めることが予想されたため、研究室内にwebサーバを設置することが必須となり、この度の自主研究活動援助費により、パソコン本体Dell PowerEdge 600SCを購入してWebサーバとして立ち上げた。

研究の方法：

データベースシステムを作成する上で必要としたソフトウェアは下記の通り。

Apache HTTP Se4rver Version 2.0.47.0

全文検索システムNamazu for win32 2.0.5

その他Namazuプラットフォーム作成のための各種ソフトウェア(いずれもフリーウェア)

テキスト入力 Microsoft Excel2002

html変換プログラム作成 Ruby1.6

画像編集 adobe PhotoShop6.0

テキストデータはMS-Excelで入力し、CSV形式で保存する。これは、全文検索システムNamazuが本来htmlファイルで作成したインデックスを検索するシステムであるため、テキストデータをhtmlに変換する必要があった。このCSVからhtmlへの変換プログラムはRubyで作成した。

画像編集は、資料1ページに5つのデザインが掲載された線画像をスキャナで取り込み、これを1デザインごとに切り離して圧縮性の良いPNG形式で保存する、という作業の繰り返しで、これで作成した画像ファイルをhtmlファイルに貼り付けて、検索結果を表示する。1画像の大きさはアイテムやデザインによって異なり、70~80KBが平均的な容量であった。

結果および今後の課題

現在、研究室のホームページ (URL:<http://211.10.1.41>) からデータベースを起動すると、パンツアイテムに関して1990年から2002年までの855デザインの検索が可能である。このデータベースは、9種のアイテムごとに、素材、色柄、価格、購買者の年齢層、デザインディテールなどがデータ項目となって入力されているので、蓄積したデータを分析することにより消費者の購買行動の分析や商品企画に役立てることができる。

現在、コート、ジャケット、スカートのアイテムのCSVファイルが入力されているが、画像が編集されていないためインデックスを作成していない。画像編集は最も手間と時間を要する工程で、これを効率化する方法と、現在テキスト形式で表示される検索結果をサムネイルで表示することが今後望まれる。このデータベースに全アイテムのデータが入力された後は、閲覧のためのパスワードを設定し、(株)コルクルームの会員や本学の学生・卒業生が無償で検索できるシステムとする。